

桐野夏生の著作「グロテスク」の主人公のプロットとキャラクターリセーションの分析

レニボンレクン
0642032



マラナタキリスト教大学

文学部

日本文学科

バンドン

2012

序論

小説は文学作品の一つであり、本質的な要素と外因性の要素で構成されている。例えば、プロットとキャラクターゼーションは本質的な要素である。プロットは物語の順序のことをいい、二つのタイプがある。因果と条件に基づいたプロットである。因果のプロットは順のプロットと逆プロットと混合プロットで構成されている。条件に基づいたプロットは説明の舞台と紛争の外観と紛争の増強と最高潮と整理の舞台がある。整理の舞台では、開いた整理と非公開の整理で構成されている。

キャラクターゼーションは、登場人物の描写をいう。登場人物の役割は主人公と脇役の二種類がある。また一貫性のある登場人物もあれば大きい変わっていくものもある。人物の描写の方法ではドラマティック方法と説明的のほうほう「エクスポシトリ」である。

この研究でグロテスクと題した小説を論じている。この小説は主に三人、和枝、百合子とザンの生活を伝える。三人の人物の態度を変化する。三人の謎の物語は連続していない八つの章で語られる。従って議論は小説の本質的なプロットとキャラクターゼーションについて行う。物語構造的アプローチの分析を通して、記述方法についての議論を行う。

話の構成

因果関係に基づいていえば、グロテスクのプロットは混合プロットである。物語の時系列は一貫していない。例えば、はじめに百合子は家庭生活について語

った。そして二年前の百合子の死亡に伝の物語が始まる。和恵は百合子の死の一年後に死亡した。その後、二十六年前の家族の休暇の話がはじまる。

条件に基づいてプロット：

1. 百合子

- 説明の舞台 : 非常にきれいな百合子についての説明。
- 紛争の外観舞台 : 木島はお金で何も買うのことを百合子に言った。
- 紛争の増強舞台 : 木島は百合子の売春斡旋業者になる。
- 最高潮の舞台 : 百合子はザンに殺された。
- 整理の舞台 : まさみ（ジョンソンの妻）は姉百合子に日記を与えた。

2. 和恵

- 説明の舞台 : 学校で和恵の外観について。
- 紛争の外観舞台 : 和恵の父親が死んだので、和恵は家族のバックボーンである必要がある。
- 紛争の増強舞台 : 和恵は娼婦になるために準備を開始する。
- 最高潮の舞台 : 和恵は下級の娼婦になる。
- 整理の舞台 : 和恵の死体が見つかった。

3. ザン

- 説明の舞台 : ザンは日本に来る理由を語る。
- 紛争の外観舞台 : ザンと百合子が出会った。百合子はザンの妹とよく似ていた。
- 紛争の増強舞台 : ザンと百合子がデートする。
- 最高潮の舞台 : ザンと百合子が喧嘩する。ザンは百合子を殺す。
- 整理の舞台 : ザンの殺人の裁判を行った。

登場人物の百合子と和恵とザンは主人公である。一章から八章まで三人の人物の物語がある。主人公の三人のキャラクターは物語が進むにつれて大きく変化していく。

1. 百合子 : 百合子の気持ちが不安定なある。そして三十六歳の彼女はもう美しくないが彼女の仕事をやめたくない。
2. 和恵 : 一恵の家族は貧しいため。彼は学校の学費に苦労した。魅力的に見せるために、和恵は外観を変更したいと考えている。
3. ザン : ザンは最愛の妹を失って人生の目的を失った。

象徴の描写方法は説明的の方法「エクスポジトリ」です。人物の描写は直接説明を提供することによって行われる。

結論

- グロテスクの小説の筋書きは順序だっていない。使用されるプロットは混合プロットである。役割について百合子と和恵とザンは主人公である。一章から八章まで三人の人物の物語がある。主人公の三人のキャラクターは物語が進むにつれて大きく変化していく。
- プロットとキャラクター化を解析すると、三人の人物の人生は違う。百合子は和恵の学校の友達である。百合子はお金で何も買えると思っている。それから彼女の美容が男を引きつけている。和恵の家族貧しいはため、彼女はたくさんお金を必要とした。二人は娼婦になる。ザンは彼の最愛の妹を失ったためザンの行動に変化が起こり、最終的には殺人者になった。

DAFTAR ISI

HALAMAN JUDUL	i
HALAMAN PENGESAHAN	ii
HALAMAN PERNYATAAN ORISINALITAS	iii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI	iv
KATA PENGANTAR	v
DAFTAR ISI	vii
BAB I PENDAHULUAN	1
1.1 Latar Belakang Masalah.....	1
1.2 Pembatasan Masalah.....	5
1.3 Tujuan Penelitian.....	5
1.4 Pendekatan dan Metode Penelitian.....	5
1.5 Organisasi Penulisan.....	7
BAB II LANDASAN TEORI	8
2.1 Unsur-unsur Novel.....	8
2.2 Alur.....	11
2.2.1 Pengertian Alur.....	11
2.2.2 Jenis-Jenis Alur.....	12

2.2.3 Prinsip Utama Analisis Alur.....	14
2.3 Penokohan.....	15
2.3.1 Pengertian Penokohan.....	15
2.3.2 Pembedaan Tokoh.....	16
2.3.3 Teknik Pelukisan Tokoh.....	18
BAB III ANALISIS.....	21
3.1 Alur Novel Grotesque.....	21
3.1.1 Jenis Alur Novel Grotesque.....	21
3.1.2 Tahapan Alur Novel Grotesque.....	28
3.2 Penokohan Novel Grotesque.....	43
3.2.1 Pembedaan Tokoh Berdasarkan Peranan.....	43
3.2.2 Pembedaan Tokoh Berdasarkan Perkembangan.....	44
3.2.3 Teknik Pelukisan Tokoh.....	49
BAB IV KESIMPULAN.....	51
DAFTAR PUSTAKA.....	54
SINOPSIS.....	viii
RIWAYAT HIDUP.....	xii